

バムとケロの買い物を読んで、水谷りの

わたしはバムとケロをよんだりゆうは

バムのケロのシリーズが大すぎてたがらこ

んとは可愛い物を読んでみようと思いました。

バムとケロの買い物を読んで思ったことはわ

たしも買い物が多くなりました。

この本を読んで思ったのは、とても買

物が楽しそうに思いました。

かえるのケロはバムとくらしでいました。

きょうは、水曜日です。けさ、ケロは、ちゃ

んと顔もあらって朝食も作ってくれてすこい

と思えました。いろいろ買物をしていました。

さいしよは、チヨツキをえらんでいて、バ

ムは、赤いチヨツキ、ケロは、へんな顔のチ

ヨツキを買ったけど、わたしは、チヨウチヨ

のがらがいいです。

おなががすいたがらケロとカイといっぱい

たべていたので、食べすぎだと思えます。

帰ったらすぐにねてしまいました。わたし

もこういう時は、ねてしまいました。

黄金の国エルドラド

三年二組 山本 なつき

わたしは「黄金の国エルドラド」という本を
読みました。この本をえらんだ理由は、この
本のシリーズがすきだからです。

この本は、三人の女の子が主人公です。ぬ
この国に行くとき、ぬこにへんしんします。そし
て、その国のたからをさがすために色々な事
をといていく物語です。

わたしがおもしろかった所は、二つありま
す。

一つ目は、主人公たちが国のたからをさが
ために、色々な事をといていくところです。
むずかしい所をみんなできょうかしてとい
いく時、ワクワクしておもしろかったです。
二つ目は、主人公たちが、たからをさがし
てやっとなみつけた時、てきがあらわれて、た
からをうばった場面です。その時、わたしは
びっくりして、ハラハラしました。主人公た
ちは、たからをうばわれてもあきらめずにた

からをさがすとこが、すごいなあと思いまし
た。

わたしも、主人公のように、しっばいして
も、あきらめずにがんばろうと思いました。

およげラッコぼうや

三年一組

吉田 ริก

ぼくは、「およげラッコぼうや」の話を読んでこう思いました。

ラッコぼうやのジヨシー・オッターは、お母さんに、「今日は、あそびに行ったらだめよ」と言われたけどあそびに行っていました。ました。

だけど、ラッコぼうやの友達はみんなあそんでくれませんでした。あそびくれなかつ

たところはぜんねんだと思いました。

ラッコぼうやは、遠くまでおよいで行つたのでとうとう、まいごになつてしまいました。ラッコぼうやがまいごになつた時、ぼくは、ドキドキしました。

遠くからラッコぼうやのお母さんが歌った歌で、まいごになつたらラッコぼうやは、ふいにお母さんの所までおよいでもどれました。ぼくは、よか「たな」と思いました。また読みたいです。いい話だと思いました。

ぼくは、この本を読んで、お父さんとお母
さんにはだめと言われたことは、守ろうと思っ
ました。